

仙北市読書感想文コンクール

主催：仙北市教育委員会
後援：角館図書館後援会



今回が第2回目となる「平成24年度仙北市読書感想文コンクール」(仙北市教育委員会主催・角館図書館後援会後援)が行われ、仙北市内の小・中学校から合わせて117点の応募がありました。2月5日、審査委員長の西宮陽助氏と副審査委員長の鈴木次郎氏(ともに角館図書館後援会員)、各小・中学校6人の先生によって審査が行われ、千葉由希さん(神代小学校5年)の「ふるさとを支える教師になりたい」が仙北市長賞に選ばれました。

2月28日に仙北市総合情報センターで表彰式が行われました。入賞した皆さんを紹介します。

読書感想文コンクール 審査結果(敬称略)

《仙北市長賞》

千葉由希(神代小学校5年)

《角館図書館後援会長賞》

金谷あかり(角館小学校1年)
門脇眞子(西明寺中学校2年)

《仙北市教育長賞》

平岡恵太(神代小学校4年)
真崎奈実(生保内中学校3年)

《入選(小学校低学年の部)》

鎌田宇朗(角館小学校1年)
石川志奈(生保内小学校1年)
佐藤鈴音(西明寺小学校2年)

《入選(小学校中学年の部)》

大澤ゆき乃(中川小学校4年)
小原陸(神代小学校4年)
石川大雅(神代小学校4年)

《入選(小学校高学年の部)》

細川麗未(神代小学校6年)
浅利雅史(桧木内小学校5年)
佐々木萌子(神代小学校6年)

《入選(中学校の部)》

千葉早和子(西明寺中学校3年)

《佳作(小学校低学年の部)》

千葉愛瑛(生保内小学校1年)
川越聖来(角館小学校2年)

《佳作(小学校中学年の部)》

佐藤彩海(桧木内小学校4年)
佐々木美祐(中川小学校3年)
坂本希晏(角館小学校3年)

《佳作(小学校高学年の部)》

草薨言(白岩小学校6年)
太田創(白岩小学校6年)
浅利拓朗(桧木内小学校6年)

《佳作(中学校の部)》

佐藤里花(角館中学校1年)



『ふるさとを支える教師になりたい』
神代小学校5年 千葉 由希

私はしょう来、小学校の教師になるという夢をもっている。子どもの気持ちや考え方をよく考えながら勉強を教える教師になりたい。

五年生になり、様々な人の生き方が書かれた本をよく読むようになった。それは、しょう来なりたい教師に必要なことや、人々の役立つ人間になるために、何か得ることができるとはなにかと思っただからだ。宮沢賢治の考え方や、そして生き方は、私に大きな刺激を与えてくれた。

賢治は、岩手県花巻に生まれ、農学校の教師をした。また、童話作家として、そして農民の指導者として生きてきた。賢治の考え方や生き方の中で、特に私の心にひびいたことが二つある。

一つ目は、自分でよいと思ったこと

をすぐに実行していることだ。賢治は、農学校の先生としてただ理想を教えるだけではだめなことに気づき、農学校をやめた。そして、羅須地人會を作って耕作しながら勉強し、農業技術を農民に指導した。今までの生活をすて、新しい挑戦をすることはとても勇気のいることだと思う。人の役に立ちたい賢治の思いがとても強く感じられる。

二つ目は、生き物の命は全て平等だということ考えを常にもっていたことだ。賢治は、人間が人間らしく生きることのできる社会、人間、植物、動物の心がたがいに通じ合うような世界を理想としていた。こんな賢治だからこそ、どこまでも他人のためにつくそうとすることができたのだと思う。どんな人に対しても親身になって接し、人々を苦しみからなんとか救おうと行動したのだと思う。

しかし、このような行動は簡単にはできないのではない。自分をすててまで、人のためにつくそうとする心の支えは何なのだろうか。

その答えは、賢治の作品にあると思う。作品の舞台は、ふるさと岩手と似ていることが多い。ふるさとが良くなることを願いながら書いていたのかも知れない。賢治は、ふるさとを、そしてふるさとの人々を心から愛していた

と思う。だから、ふるさとの人々の幸福を求めて行動したのだと思う。

賢治のような生き方は難しいかもしれない。私には、賢治のような勇気や行動力がないからだ。様々なことに挑戦したいという思いをもちながら、なかなか実行できずにいる自分がいる。けれど、賢治と同じくふるさとが好きだ。優しく接してくれる地域の人々が好きだ。ふるさとのためにがんばりたいと思うような魅力的なふるさとだ。

私だからがんばることは、今やるべきことに積極的に取り組み、自分を磨くことだ。自分をもっと成長させ、賢治のような勇気や行動力を身に付けたい。また、ふるさとの魅力や課題をもっと深く理解していきたい。

私は、大人になったらふるさとの人々を支える教師になりたい。そして、ふるさとを愛し、共に助け合って生きようとする人間を育てることのできる教師になりたい。

読んだ本 「宮沢賢治」 ポプラ社